

# 学級活動年間指導計画

## 1 学級活動の目標

学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

## 2 本校の学級活動年間指導計画作成上の重点

- ・学級や児童の実態、学級集団の育成上の課題や学年の発達段階などを踏まえ、各学年段階において取り上げる指導内容の重点化を図る。
- ・個々の児童についての理解を深めるとともに、信頼関係を築いて指導にあたる。

### (1) 指導方針

- ・学校生活・学級生活に直結した具体的な問題を取り上げて指導する。
- ・問題を把握させたり解決させたりといった活動に主体的に取り組ませる。
- ・学級の集団意識や学級の一員としての自覚を高めさせることに努める。
- ・児童一人一人を生かすため、集団の中で個に応じた働きかけの工夫に努める。

### (2) 努力点

- ・学級活動でねらう指導内容を明確にし、具体的な指導計画を立てる。
- ・学級の実態に即した指導を進めるため、資料の収集に努める。
- ・事前指導の徹底を図り、活発で能率的な学級活動の実践を目指す。
- ・話し合い活動を活発にする手立てを考え、自発的・自治的に活動できる態度を養う。

### (3) 具体策

- ・年間指導計画をよりどころにして、学年・学級の独自性を生かして計画を立てる。
- ・効果的な指導を進めるための資料のあり方の研究と収集・管理に努める。
- ・特設の時間の指導と朝の会・帰りの会や学年学級の時間との連携を図り、児童の実践に結びつくようにする。
- ・心身ともに健康で安全な生活態度の育成に重点を置き、指導にあたる。
- ・自己評価や相互評価の場を設定し、実践的な態度の育成に努める。
- ・話し合い活動を充実させる（話し合い活動で育てたい資質・能力の表による）。

## 3 学級活動の内容

### (1) 学級や学校の生活づくり

項 目	内 容	指導上の配慮
ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決	・学級や学校の生活の充実と向上に関する諸問題について、主に話し合い活動によって解決、実践していくこと。  (例) 楽しい学級にするための様々な内容や集会活動の計画、充実した学級生活を送るためのきまりや創意工夫、代表委員会への学級としての意見の提案	・児童が望ましい人間関係を形成し、所属感を深められるように、各学年の発達段階に応じて自発的、自治的な活動を積み重ねられるようにする。 ・児童が話し合い、計画したことを実行するために、適切な授業時数を確保する。
イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理	・学級や学校での生活を充実、向上させるために、必要とされる学級内の組織づくりや仕事の分担などを見出し、協力して活動していくこと。  (例) 学級会の準備や計画委員会、学級生活を豊かにする係活動等の組織づくりと運営	・学級内で必要とされる組織、仕事の分担などを、児童自身が気付けるよう助言する。 ・組織が機能し、活発な活動が展開されるよう、活動の場を確保する。
ウ 学校における多様な集団の生活の向上	・望ましい人間関係を築く態度を形成したり、所属感を深め、社会性や公共の精神などを培ったりするために、集団の一員としての役割を果たす活動をす	・特別支援学校との交流、地域社会との交流、他校との交流について、児童の自発的、自治的な活動として取り組むことができるようにす

	ること。  (例) よりよい集団の生活を築くための計画や運営についての話し合い、集団生活のために進んで力を尽くそうとするための話し合い、互いのよさや可能性を生かして役割分担をするための話し合い	る。 ・児童の発達段階に即した役割を果たすことができるよう配慮する。
--	--	---------------------------------------

## (2) 日常生活や学習への適応及び健康安全

項 目	内 容	指導上の配慮
ア 希望や目標をもって生きる態度の形成	・児童が自分に自信をもち、現在及び将来の生活や学習によりよく適応し、自己を生かそうとする生活態度を育てること。 (例) 学校生活への希望や願い、日常生活での目標の設定、不安や悩みなど学校生活への適応に関する内容、望ましい集団生活と自分の役割の自覚など集団への適応に関する内容、自己の理解を深め個性の伸長を図るなど自己を見つめる内容、意欲的、計画的な学習態度の形成に関する内容、土・日曜日などの余暇活用に関する内容	・小1プロブレム、中1ギャップなどの集団の適応にかかわる問題に対応するため、学校間の円滑な接続に配慮した指導を行う。 ・自分への気づきや自己決定を促す適切な情報・資料を提供する。 ・心の健康を増進し、健全な人間関係を醸成できるよう配慮する。
イ 基本的な生活習慣の形成	・学校生活に必要な基本的な生活習慣を形成すること。 (例) 持ち物の整理整頓、衣服の着脱、あいさつや言葉遣い、トイレや水道の使い方	・幼稚園・保育所との接続に配慮し、児童の実態や発達段階に即して、具体的な資料を活用して児童の理解を深める。 ・日常生活の実践に結びつく効果的な指導を行う。
ウ 望ましい人間関係の形成	・いじめ、不登校、暴力行為などの問題行動を解消するとともに、一人一人の児童の健全育成を図るために、望ましい人間関係を築く態度を形成すること。 (例) 友達と仲良く、仲直り、男女の協力、互いのよさの発見、違いを認め合う、よい言葉や悪い言葉、親友をつくる	・教師は日ごろから一人一人の児童と密接な関係を保ち、望ましい人間関係を築く態度の形成に努める。 ・社会的スキルを身に付けるための活動を効果的に取り入れる。 ・時間の配分に留意し、児童が現実の生活の中で自主的、実践的に望ましい人間関係を築こうとすることができるよう配慮する。
エ 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解	・当番活動や学校内外でのボランティア活動等の活動を具体的に取り上げ、働くことの大切さや意義を理解させ、望ましい勤労観・職業観を育て、公共の精神を養い、社会性の育成を図ること。 (例) 清掃、給食、日直、飼育、栽培、ボランティア活動	・与えられた役割を果たすだけの消極的な活動ではなく、当番活動の役割や働くことの意義を理解させ、学級や学校に貢献していることが実感できるように指導する。
オ 学校図書館の利用	・言語指導充実の観点を踏まえ、各教科などの学習と読書指導と関連させ、日常の学習に学校図書館を活用する態度を育成すること。 (例) 図書の借り方、返し方、図書館の使い方、図書の探し方	・各教科の学習と関連した図書を紹介したり、実際に学校図書館の仕組みの理解や利用の仕方に関する実践活動をさせたりするなどの指導を行う。 ・内容によっては、司書教諭の協力を得る。

カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成	<p>&lt;保健指導&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自分の健康状態について関心を持ち、身近な日常生活における健康の問題を自ら見付け、自分で判断し、処理できる能力や態度を育成すること。</li> <li>(例) 心身の発育・発達、心身の健康を高める生活、健康と環境の関わり、病気の予防、心の健康</li> </ul> <p>&lt;安全指導&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自他の生命を尊重し、危険を予測し、事前に備えるなど、日常生活を安全に保つために必要な事柄を理解し、進んでいきまを守り、危険を回避し、安全に行動できる能力や態度を育成すること。</li> <li>(例) 防犯を含めた身の回りの安全、交通安全、防災</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達の段階を踏まえ、学校全体の共通理解を図るとともに、家庭の理解を得ることなどに配慮する。</li> <li>・内容によっては、養護教諭の協力を得る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達の段階に即して取り上げ、日常生活で具体的に実践できるよう指導する。</li> <li>・防犯教室、交通安全教室、避難訓練などの学校行事と関連付けて指導を行う。</li> </ul>
キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の時間を中心に、望ましい食習慣の形成を図るとともに、食事を通して望ましい人間関係の育成を図り、児童が食に関する知識や能力等を発達の段階に応じて総合的に身に付けることができるようにすること。</li> <li>(例) 給食、自然への恩恵などへの感謝、食文化、食糧事情</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の特性を生かし、楽しい給食を目指した多様な指導方法を工夫する。</li> <li>・内容によっては、栄養教諭や学校栄養職員の協力を得る。</li> </ul>

#### 4 学級活動の活動・指導内容一覧

学 年		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
内 容							
(1) 学級や学校の生活づくり	(ア) 学級や学校における生活上の諸問題の解決	9	1 1	1 2	1 2	1 3	1 3
	(イ) 学級内の組織作りや仕事の分担処理	3	4	4	4	3	3
	(ウ) 学校における多様な集団の生活の向上	3	5	4	4	4	4
	計	1 5	2 0	2 0	2 0	2 0	2 0
(2) 日常生活や学習への適応及び健康安全	(ア) 希望や目標をもって生きる態度の形成	9	9	9	9	9	9
	(イ) 基本的な生活習慣の形成	3	1	1	1	1	1
	(ウ) 望ましい人間関係の形成	1	1	1	1	1	1
	(エ) 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解	0	0	0	0	0	0
	(オ) 学校図書館の利用	1	1	1	1	1	1
	(カ) 心身ともに健康で安全な生活態度の形成	3	2	2	2	2	2
	(キ) 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成	2	1	1	1	1	1
	計	1 9	1 5	1 5	1 5	1 5	1 5
合 計		3 4	3 5	3 5	3 5	3 5	3 5

## 5 発達の段階に即した目標と活動形態ごとの指導のめやす

学年	目 標	話し合い活動	係 活 動	集 会 活 動
<b>仲良く助け合い学級生活を楽しむ</b>				
1 年	友達同士が仲良く交わり、学級の集団活動に慣れ、自治活動の芽生えを伸ばすことができる。	教師が中心となり、学級内で起きた問題についてみんなで考え、話し合い、実践することができる。	教師が中心となり、必要な係を作り、友達と仲よく仕事を行うことができる。	教師を中心に、みんなで楽しい集会活動を行うことができる。
2 年		教師の支援を得ながら、学級内の問題についてみんなで考え、話し合い、解決に向けて実践することができる。	教師の支援を得ながら、学級内の身近な仕事をみんなで分担して行うことができる。	教師の支援を得ながら、みんなで仲良く集会活動を行うことができる。

<b>協力し合って楽しい学級生活をつくる</b>				
3 年	学級生活の問題や自分たちの思いに気付く、教師の指導・助言を得ながら自分たちで解決に向けて行動することができる。	学級内の問題を、教師の力を借りながら議題として取り上げ、話し合い、解決に向けて実践することができる。	教師の助言を得て必要な仕事の内容を考え、係を作って活動することができる。	教師の支援を得ながら集会活動の計画を立て、全員で楽しく活動することができる。
4 年		学級内の問題や自分たちの思いを議題として取り上げ、話し合って実践し、学校生活をよりよくすることができる。	教師の助言を得て必要な係を作り、計画を立て、進んで活動できる。	教師の支援を得ながら進んで集会活動の計画を立て、係分担をして活動することができる。

<b>信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活をつくる</b>				
5 年	望ましい学級生活を目指して学級内の諸問題に積極的に取り組み、自発的・自治的に活動することができる。	学級内の問題を自分たちで議題として取り上げ、建設的・能率的な話し合いによって実践、解決し、学校生活をよりよくすることができる。	学級の実態を考えて係を考え、教師の助言を得て、創意工夫をして計画的に活動することができる。	集会の目的に合った企画運営をし、効果的な集会活動を行うことができる。
6 年		実態に即して、学級・学校に関わることを建設的・能率的な話し合いによって実践、解決し、学校生活をよりよくすることができる。	係の組織・分担を合理的に行い、創意工夫をして計画的・継続的に活動することができる。	創意工夫をした企画運営をし、目的に合った効果的な活動ができる。

## 6 学級活動の評価

### (1) 学級や学校の生活づくり

活動形態	学 年	活動形態別の評価基準		
		集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解
話 画	低学年	学級生活に関心をもち、話し合いの準備に進んで取り組もうとしている。	議題について自分の考えをもち、話し合いの順序など簡単な計画について考え、準備している。	話し合い活動の準備の仕方や基本的な進め方を理解している。
	中学年	学級生活の充実と向上に関心をもち、計画委員会の活動や話し合い活動の準備などに、意欲的に取り組もうとしている。	議題について自分の考えをもち、計画委員会の運営や話し合いの活動計画について考え、準備している。	計画委員会の役割や話し合い活動の準備の仕方など、計画的な進め方を理解している。
	高 年	学級や学校の充実と向上に関心をもち、計画委員会の活	議題について自分の考えをもち、効率的な計画委員	計画委員会の役割や話し合い活動の準備の仕方など効

合 い 活 動	話 合	学 年	動や話合いの準備などに自主 的に取り組もうとしている。	会の運営や話合いの活動計 画について考え、準備して いる。	率的な進め方を理解してい る。
		低 学 年	司会や記録の仕事、話合い に進んで取り組もうとしてい る。	よりよい学級の生活づく りに向けて考え、判断し、 話し合っている。	司会や記録の仕方の役割 や基本的な話合いの進め方 を理解している。
		中 学 年	司会や記録の仕事、話合い に意欲的に取り組もうとして いる。	よりよい学級の生活づく りに向けて考え、判断し、 まとめようと話し合っている。	計画委員会の仕事の内容 や計画的な話合いの進め方 を理解している。
	実 践	高 学 年	司会や記録の仕事、話合い に積極的に取り組もうとして いる。	活動計画に基づき、より よい学級や学校の生活づく りに向けて考え、判断し、 建設的に話し合っている。	計画委員会の仕事の内容 や効率的な話合いの進めか らを理解している。
		低 学 年	決定したことについて、進 んで準備や計画に取り組もう としている。	決定したことや役割を考 え、仲良く実践している。	決定したことについて、 みんなで実践することの大 切さや方法について理解し ている。
		中 学 年	決定したことについて、意 欲的に準備や計画に取り組も うとしている。	決定したことや自他の役割 を考え、協力し合って実践 している。	決定したことについて、 みんなで計画的に実践する ことの必要性や方法につい て理解している。
	係 活 動	高 学 年	決定したことについて、自 主的に準備や計画に取り組も うとしている。	自他の役割、創意工夫な どについて考え、信頼し支 え合って実践している。	決定したことについて、 みんなで効率的に実践する ことの意義や方法について 理解している。
		低 学 年	自分がやりたいことを見つ け、進んで係活動に取り組も うとしている。	みんなのためになる活動 を考え、仲良く助け合って 実践している。	係活動の楽しさを知り、 活動の仕方について理解し ている。
		中 学 年	自分たちが学級のためにで きる活動を見つけ、意欲的に 取り組もうとしている。	学級生活の向上の役立つ 活動を考え、協力し合って 実践している。	当番活動との違いなど、係 活動の役割や活動の仕方 について理解している。
集 会 活 動	高 学 年	自分のよさを生かす活動を 見つけ、自主的に取り組もう としている。	見通しをもって活動計画 を立て、信頼し合って実践 している。	係活動の必要性や活動の 仕方について理解してい る。	
	低 学 年	集会活動を楽しみにし、進 んで取り組もうとしている。	集会の内容や準備などに ついて考え、仲良く助け合 って実践している。	集会活動の楽しさを知 り、自分の役割について理 解している。	
	中 学 年	楽しい集会活動にするため に、意欲的に取り組もうとし ている。	集会の計画や運営につい て、協力し合って実践して いる。	集会活動の進め方や役割 分担の方法について理解し ている。	
	高 学 年	楽しく豊かな集会活動にす るために、自主的に取り組も うとしている。	見通しをもって活動計画 を立て、信頼し支え合って 実践している。	集会活動の意義や運営方 法について理解している。	

学 年	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
低 学 年	自己の身の回りの問題に関心をもち、進んで日常生活や学習に取り組もうとしている。	学級生活を楽しむために日常生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	学級生活を楽しむことの大切さ、そのための基本的な生活や学習の仕方などについて理解している。
中 学 年	自己の生活上の問題に関心をもち、意欲的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級生活をつくるために、日常生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	楽しく豊かな学級生活をつくることの大切さ、そのためのよりよい生活や学習の仕方などについて理解している。

高 学 年	自己の生活の充実と向上に関わる問題に関心を持ち、自主的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活を作るために、日常生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	楽しく豊かな学級や学校の生活を作ることの大切さ、そのための健全な生活や自主的な学習の仕方などについて理解している。